

かたくり便り 平成30年7月号



練馬区立土支田デイサービスセンター 編集：所長 大川原いずみ

お問い合わせ：電話5387-6760

「ありのままのあなたを大切にします」

経営理念：練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営をもって行い、区民福祉の向上を図ります。

6月のセンターの様子より

★運動会開催！

土支田デイでは毎年恒例で、6月に「運動会」の行事を行っています。今年も11～13日の3日間、お客様も紅白に分かれ、熱い戦いが繰り広げられました。日頃の訓練の成果を発揮して赤、白組とも素晴らしい活躍でした。お昼にはおいしいお弁当でしっかり力を蓄えました。



一足先に行われた近隣小学校の運動会にも応援に行きました。昔の運動会などを思い出してちょっと懐かしくも感じますね。つい夢中になって応援してしまっています。



★お子さんたちとの交流

6月もかわいいお子さんたちの訪問がありました。毎年定例で近隣の保育園、幼稚園、小学校とお付き合いをさせていただいています。今回はかわいいお土産もいただきました。



お客様懇談会より

★運動会の感想をいただきました。お弁当がおいしかった、との感想のほか、競技内容についてなどご意見も出ました。

★6月より個々に体力測定を行っています。握力など結果は昨年との比較もしながら個別にお戻ししています。今後の運動につなげましょう。

★食中毒が気になる季節です。お客様同士の食べ物のやり取りはぜひお控えください。繰り返しお願いいたします。

雑学・豆知識コーナー

7月は七夕。織姫と彦星が1年に1度再会をするという伝説をもとに星を祭る行事です。



笹竹に願い事を書いた短冊を吊るすようになったのは江戸時代ごろからです。里芋の葉にたまった夜露を集めてすった墨で短冊に文字を書き、書の上達を願う風習が発展したものと考えられています。

また、古代中国には7月7日に「^{さくべい}索餅」という小麦粉の縄状のお菓子を食べて無病息災を祈る風習がありました。これが奈良時代ごろに日本に伝わり、七夕のそうめんにつながったようです。

今年も皆様の願いが届きますように・・・

★レジ袋、いつもたくさんありがとうございます。ご自宅に不要のレジ袋がありましたらご持参ご協力お願いいたします。

★土支田デイのブログは、随時更新しています。デイの様子をタイムリーにお知らせいたしますので、ちょっとのぞいてみてくださいね。 「土支田デイ」で検索！